

様式第3号（第5条、第6条関係）

市民と語る会実施報告書

令和6年5月20日

鹿角市議会議長 様

代表者 金澤大輔

1 市民と語る会の概要

開催日時	令和6年5月14日（火）午後1時28分～午後3時11分
開催場所	鹿角市文化の杜交流館（コモッセ） 研修室
出席議員	金澤大輔・倉岡 誠（報告者：金澤大輔）
参加者数	<u>男性 7人</u> <u>女性 4人</u> <u>計 11人</u>
実施内容	別紙のとおり
質問・意見等	別紙のとおり
その他 特記事項	

## 令和6年度1回目の「市民と語る会」を開催

5月14日、鹿角市文化の杜交流館を会場に、今年度1回目となる「市民と語る会」を開催しました。

この市民と語る会は、議員との意見交換を希望する団体等からテーマを設定していただき、団体などのもとへ議員が出向くもので、従来の形式よりも自由で活発な意見交換を行ってもらうことを目的としています。

今回は、事前に設定いただいた「語る会の開催について」と「市議会の行政視察について」の2つをテーマに、「かづの九条の会」と「かづの母親連絡会」からの参加者11名と議員2名を加えた13名で、各テーマについて意見を交換しました。



## テーマ① 「市民と語る会の開催について」

「語る会の開催について」では、従来の議会報告会から現在の語る会へ変更した根拠を参加者数の減少を1つの理由としていましたが、過去のぎかいだよりの統計・アンケート等を見てもその根拠が確認できず、この変更が幅広い市民の意見を反映した結果とは思えないという指摘、参加者がたとえ1人であっても開催すべきであるという意見、市民と語る会と依然の議会報告会ではおもむきが異なるものであるため両方開催すべきという意見、形式を変更したことで市民が申込みを行わなければ開催しないようになり、敷居が高くなっていると感じるという意見、さらに、鹿角市議会基本条例第3条1項に「議員は自らの議会活動を市民にわかりやすく説明するものとする」とあるように、議員側から積極的に報告すべきであるとの意見も出されました。





## テーマ② 「市議会の行政視察について」

「市議会の行政視察について」では、市民からはどのような理由でその視察地を選定し、それをどのように鹿角市政に活かすのかが不明瞭であり、報告書にもそのような内容が書かれていないことから記述してほしいという意見や、報告書を市民に見える場所に公開してほしいという意見が上げられました。また、視察地やテーマを選定する際、市民へアンケートを取るというのはどうか、例えば議会報告会に参加した方にアンケートを記入してもらうことで、双方向で情報交換もできるのではないかという提案もされています。



今回、出された意見・提案等については議会広報委員会で協議し、反映させていくほか、各議員への周知も行いながら、今後の市議会運営並びに市民と語る会の開催方法の改善に向けて活用していきます。